

性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)

「アンコンシャス・バイアス」とは、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方のゆが みや偏り」をいい、自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、 「無意識の思い込み」や「無意識の偏見」と呼ばれます。

内閣府より性別による無意識の思い込みの解消等に向けた普及啓発 用動画が公開されました。性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・ バイアス)を含んだシーンが流れますので、どのシーンがアンコンシャス・ バイアスに該当するか一緒に考えながらご覧ください。



▲動画視聴 (YouTube)

動画の一部をご紹介



女性は結婚によって、 経済的に安定を得る方が良い

<体験談>

- 母親が専業主婦なので、父親のようなお金に余裕 のあるパートナーを見つけると今のような生活が できると言われた。
- 高校生のときに友人と将来の話をしているとき、女 性は就職しても賃金が低いからいずれは結婚しな ければならない、という話になった。

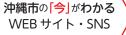


親戚や地域の会合で食事の準備や 配膳をするのは女性の役割だ

<体験談>

• 葬式や法事などで地元に帰ると、男性は食べて飲 むだけだが、若い女性は自分から仕事を見つけて 動くくらいの積極性や気配りを、親戚から求められ る。食事の準備や片付けが嫌いなわけではないが、 年配の叔母などからの同調圧力にイライラする。

出典:内閣府ホームページ (https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/movie_r05.html)













沖縄市職員研修開催報告

多様性座談会

令和5年10月30日、セクシュアルマイノリティ当事者が 直面する社会的困難等を知ることで、だれもが差別や偏 見にさらされることなく、安心して暮らせるまちづくりに 向けた行政業務の役割を考えることを目的として、まぁ~ ちゃん、YUIさん、matoさんをお招きし、市職員向けに座 談会を行いました。高校生のとき、制服選択制だったが、 ズボンをはきたくてもそれを選択すると公表しているよう で、はきたくてもはけなかったことや同性パートナーの存 在を行政窓口で伝えることの難しさといったお話があり ました。



受講者からの感想

- ・生きづらい、認めてもらえないという事が課題だと思った。
- ・誰でも安心して過ごせる社会を目指し努めたいと思いました。

沖縄県立コザ高等学校講座開催報告

「じぶん」と誰かのいろんな関係 講師:特定非営利活動法人おきなわCAPセンター

令和5年12月14日・20日、コザ高等学校定時制および全日制の生徒向けにデートDV予防講座を開催しました。教師とのデモンストレーションによるカップルの会話を通して、素直に気持ちを伝えることの大切さや嫌なことは"いや"と断ること、一人ひとりが大切、ひとりで悩まずに相談してほしいといったお話がありました。



生徒からの感想

- ・"自分らしく"でいい、自分の気持ちを大事にしたい。
- ・相手の意見を尊重し合うことを大切にしていきたいと思いました。

沖縄市立諸見小学校 講座開催報告

「まわりとちがっても大丈夫!~LGBT・いろいろな性~」 講師: 竹内清文氏(NPO法人レインボーハートokinawa理事長)

令和5年12月21日に諸見小学校の児童向けに人権啓発講座を行いました。性は一人ひとり違うといったお話から、「自分らしくが大切」「自分とちがう周りの人も大切に」「困ったことがあったらひとりで悩まないで相談しよう」といったお話がありました。



児童からの感想

- ・最初は自分に関係ないことだと思っていた。周りにもいるかもしれない、自分たちにも関係しているということがわかった。
- ・周りを気にしないで、自分らしく生きる自信がついたと思う。

新着図書の紹介

沖縄市男女共同参画センターでは、 男女共同参画に関する図書を貸出しています。

| 対 象 | 貸出数 | 期間 |
|---------------|----------|-------|
| 市内在住 在勤·在学 | 1人5冊以内 | 14日以内 |
| 市内団体等 | 1団体10冊以内 | 1か月以内 |



育休夫婦の 幸せシフト制育児 著: 芳田みかん 出版: オーバーラップ

男性育休のトリセツ本が誕生。パパが育休をとったら赤ちゃんのお世話は24時間夫婦ローテーションで臨む!















